



# 学校だより5月号

令和5年4月28日  
横浜市立六つ川小学校  
ホームページ



学校教育目標  
自らがやき 友とかがやき かがやく未来を創る六つ川の子  
(地域を愛し、主体的に考え行動する人を育てます。)

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawa/>

## 共に歩める学校に

校長 鐘江 ミサ

令和5年度が始まり、はや一か月が経ちました。朝は、できる限り職員玄関の前で子どもたちを迎えています。私の「おはようございます。」の声かけに、元気に返してくれる子どもたちがたくさんいます。目を合わせて笑顔を見せてくれる子どもたちや「先生、じゃんけん。」と言って、勝負をしていく子どもたちもいます。目を合わせて、ちょっとうなづく感じで通り過ぎる子どもたちもいますが、元気に登校してくる子どもたち、「頑張ってきたね。」「行ってらっしゃい。」と言葉をかけることもあります。350人近い子どもたちが私の前を過ぎたころ、朝の登校を見守ってくれている地域の方々が、子どもたちと一緒に登校していらっしゃいます。今朝の子どもたちの様子を私たちに伝えてくださり、その後1年生のサポートにも入ってくださっています。大変ありがたいサポートです。

この4月は、多くの地域の方々が、学校に関わっていただいていることを知りました。六つ川学援隊の皆様、農援隊の皆様、様々な学習活動をサポートしてくださる六つ小サポーターズの皆様、実際に子どもたちと共に過ごし、成長を見守ってくださり、ほんとうにありがとうございます。長年の活動のお話を聞かせていただく機会もあり、子どもたちを思う気持ちに感謝するばかりでした。六つ川の町の大切な子どもたち、学校もその意識をもって日々子どもたちを育てていかななくては、と私の気持ちが引き締まりました。

先週の日曜日には、六つ川大池連合地区の歩こう大会に参加させていただき、この六つ川の町を歩きました。六つ川小学校も小高い山の上にあります。まわりもやはり坂が多くて、横浜らしいところだなと思いました。眺めのよい高台から、横浜の景色を見て、六つ川小学校の位置を確認しながら歩きました。歩きながら、六つ川は、街と住宅と自然が融合している穏やかな町という印象を受けました。よいところに着任できたと思います。運営の皆様方にも、とても丁寧に対応していただき、地域の方々とは会話を楽しみながら、とても有意義な時間を過ごすことができました。

また、六つ川大池地区連合自治会、六つ川地区連合自治会の会合にも参加させていただき、ご挨拶をさせていただきました。ほんとうに多くの方々が、学校を応援しようという思いをもってくださっていることを感じ、感謝するとともに、学校も役割をしっかり果たさなくてはと強く思いました。

25日には、授業参観、懇談会を行い、多くの保護者の方々にお越しいただき、ありがとうございます。年度初めということで、子どもたちも張り切って授業に取り組んでいたと思います。ご家庭ではどのようなお話をされたのでしょうか。まだ始まったばかりですので、何かご心配なことがありましたら、ぜひお知らせいただきますようよろしくお願いいたします。

これからも、保護者の皆様の思い、地域の方々の思いを大切に、学校は、共に子どもたちを育てるべく、時には、ご指導いただきながら、時には、ご協力いただきながら、その役割を果たすよう努めます。今後とも、どうかご理解、ご協力をお願い申し上げます。

※「きみのことがだいすき」という可愛い絵本を見つけました。神奈川新聞の書評にも掲載されていました。

とても温かい気持ちになりました。職員とも共有しています。